

学校給食

議案第 81 号 学校給食用配送車の購入契約の締結について

問 開札結果表によると辞退した数が多いが、その理由は。

答 今回の車両については特殊車両ということで、市内業者に加え、市外で特殊車両を扱う登録 5 社を選定し、合計 12 社で入札を行いました。しかし、給食配送車については扱いが非常に少なく、辞退者が多くなりました。

問 南部と北部の給食センターに集約されていくが、今回購入の配送車に対応出来るのか。

答 単独調理の 3 校が新たに給食センターに統合されますが、予定している配送計画では、北部の 4 台と南部の 3 台で配送できます。

介護保険

議案第 84 号 令和元年度加西市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について

問 低所得者保険料の軽減について、毎年継続する軽減措置であるのか。

答 ご指摘の内容は、消費税の増税によるもので、令和元年度、令和 2 年度については継続しますが、令和 3 年度については、介護保険計画第 8 期の内容によることとなります。

補正予算

議案第 82 号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第 4 号）について

問 地域介護拠点整備事業における、（民間施設の）介護療養型の医療施設から介護医療院への転換によるサービスの変化はあるのか。

答 利用者にとっては、従来からのサービスが変わるものではなく、療養室では、プライバシーに配慮し、1 人ずつの空間を確保するなど、より生活の場に近い環境を整えることがねらいです。

問 ふるさと納税については非常に堅調であるが、加西市の地域資源活用の取り組みは今後どのように進められるのか。

答 地域資源を活用した体験型の返礼品を提供できる事業者の発掘を考えており、そのような事業者になり得るための補助制度も検討したいと考えます。

問 観光事業の備品購入費による音響設備付きのチェイスカーの活用内容について。

答 気球イベントや気球教室の開催時、車から電源が取れることで、マイクがない場所での実施に活用するため備え付けます。主な目的は、気球の運搬や係留事業での使用ですが、日常的に気球の PR としても運用できるように検討したいと考えます。

意見書案（議員提案）

意見書案第 3 号 国会における改憲議論の進展を求める意見書

否決（賛成 6、反対 8）

趣旨 戦後 70 年余りで日本を取り巻く情勢は大きく変化し、とりわけ安全保障環境の悪化や人口減少社会の到来など、憲法制定時には予想されなかった事態であるが、昭和 22 年 5 月に施行された日本国憲法は一度も改正されずに今日に至っている。国会では、平成 19 年の国民投票法の成立を機に、憲法審査会が設置され、憲法改正のための手続きが整備されたが、未だ改正に向けた議論が深まっておらず、国会の責務として、その議論の進展を強く求める。

質疑

問 本会議最終日にこの意見書を提出された経緯は。

答（提出者）最終日が近づき、2 年前の提案を思い出し、再度提出することになりました。

討論【反対】

- 政治不信が国会の議論を止めているのが現状。市民の今の意識とはかけ離れた意見書であり、さらには本会議最終日に提案しても十分な意見交換や議論ができないことから反対する。
- 憲法 9 条の改正につながる動きになることを危惧する。加西市こそ戦争体験を風化させず二度と戦争を起こさない決意をすべき立場から反対する。